

あれだけ暑かった夏も過ぎ去り紅葉の時節となりました。
台風 19 号は近年まれにみるスケールの台風でした。
被害を被られた皆様には謹んでお見舞い申し上げます。

最寄りの駅までお出で戴ければ、改札口で役員が、集合場所へのご案内を致します。

2019年11月6日(水) 新磯のざる菊 (団体歩行)

昼食・飲料水・雨具持参 小雨実施 参加費 500円

集合場所 相模大野中央公園(小田急相模大野駅 10分) 9時20分まで

コース 相模大野中央公園→御園二丁目信号→消防分署入口信号→麻溝台八丁目信号→
→峰山霊園(WC)→勝坂信号→勝坂歴史公園(昼食)→ざる菊会場→勝坂遺跡公園
(WC)→JR下溝駅

解散 JR相模線 下溝駅 13時30分頃

歩程 11km

★ざる菊会場は、新磯ざる菊愛好会が、JA相模原の支援のもと、地域の魅力づくりや活性化を図るため、平成21年から「ざる菊」の栽培による新磯地域の花の名所づくりをはじめました。現在では紅・白・黄・桃色など1,300株を超える「ざる菊」を栽培しています。

勝坂遺跡は、縄文時代中期(約5,000年前)の大きな集落遺跡です。ここで発見された土器は、後に「勝坂式土器」として縄文時代中期の土器の目安とされました。

2019年11月23日(土/祝) 絹の道 (団体歩行)

昼食・飲料水・雨具持参 小雨実施 参加費 500円

集合 相模原駅北口広場(JR横浜線 相模原駅 1分) 8時50分まで

コース 相模原駅北口広場→町田街道小山信号→小山白山公園(WC)→鎌水板木の杜→
絹の道資料館(昼食・WC)→道了尊→八王子みなみ野駅

ゴール JR横浜線八王子みなみ野駅 13時頃

歩程 13km

★「絹の道」は横浜が開港し、鉄道が発達する明治の中頃まで輸出用の生糸が多数運ばれたルートの一つです。現在、御殿橋のたもとから、「絹の道碑」の前までの約1.5kmが「絹の道」として市の史跡に指定されています。このうち、特に昔の面影をよく残す未舗装部分1.0kmは文化庁選定「歴史の道百選」にも選ばれました。また、昼食場所として予定している「絹の道資料館」は鎌水の八木下要右衛門家屋敷跡で休憩所を兼ね備えた資料館です。木造の門、入母屋屋根は生糸商人屋敷の景観をイメージしたものです。近くには小泉家屋敷、永泉寺、諏訪神社、白山神社等の史跡もあります。

お問い合わせ先

相模原市ウォーキング協会

090-4134-5808(18時まで)

(さがみはら市民活動センター資料 2019.10)